

2011年6月1日より2020年3月31日までの期間に  
糖尿病・内分泌・栄養内科にて入院されたことのある患者様へお知らせ

2021年2月2日改定

当科へ入院されたことのある患者様を対象に下記の要領で臨床研究を行っております。

1. 研究の名称：代謝内分泌疾患における体組成の検討
2. 研究の目的：代謝内分泌疾患患者における骨格筋量や体脂肪量を規定する因子を同定すること
3. 研究期間：2022年3月31日まで
4. 本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施するものです。
5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名  
研究機関：京都大学医学部附属病院  
研究責任者：小倉雅仁  
(京都大学大学院医学研究科先端糖尿病学（糖尿病・内分泌・栄養内科学） 特定助教)
6. 試料・情報の利用目的・利用方法  
上記の研究目的のため、診療で得られた情報を用います。
7. 利用または提供する試料・情報の項目
  - ・理学所見 年齢、性別、身長、体重、握力、腹囲
  - ・生活習慣の聞き取り  
自宅及び入院中の食事摂取量や食事をする時間、自宅及び入院中の運動の種類や強度
  - ・血液検査所見  
血糖値、HbA1c、インスリン、Cペプチド、プレアルブミン、トランスフェリン、レチノール結合蛋白、分岐鎖アミノ酸、クレアチニン、尿素窒素、尿酸、ナトリウム、カリウム、クロール(Cl)、カルシウム、リン、AST、ALT、LDH、ALP、G-GTP、総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、白血球数、赤血球数、血色素量(Hb)、ヘマトクリット、血小板数、TSH、ACTH、GH、FSH、LH、プロラクチン、バゾプレッシン、fT4、fT3、コルチゾール、IGF-1、エストロゲン、アンドロゲン、レニン、アルドステロン、TsAb、サイログロブリン、TRAb
  - ・尿検査所見 蛋白、アルブミン、Cペプチド、
  - ・体組成(In Body7200またはHDS-2000を用いて非侵襲的に計測する)  
骨格筋量、体脂肪量、総細胞数、水分量
  - ・使用薬剤の種類および投与量
8. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名  
当院のみで行う試験です。
9. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称  
小倉雅仁(糖尿病・内分泌・栄養内科学 助教)
10. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供は停止します。
11. 他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧は行いません。
12. 研究資金・利益相反  
この研究は、運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

### 13. 研究対象者及びその関係者からの求めや相談等への対応方法

この研究への参加を希望されない場合には、下のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることは一切ございませんのでご安心ください。

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 小倉雅仁

(Tel) 075-751-3560